

# 綾波 5

命令編

FOR  
ADULT ONLY

モグダン





私は同じクラスの水野たかし君とつきあっています  
でも私はたかし君のお父様の女です  
学校から帰つてきたらセックスです・・・  
胸を揉まれながらキスをされお父様のチンボをしごきます  
今日はこの後大家さんに家賃を払いに行かなくてはいけないので  
ザーメンを飲んだらすぐに出かけます・・・

発行 なかよひモグダン

発行日 2005 2月

ホームページ

[HTTP://WWW.NETLAPUTA.NE.jp/~L20MOGUE](http://WWW.NETLAPUTA.NE.jp/~L20MOGUE)



「こんばんわ・・・」  
巨乳とま〇こ丸出しでテントに入りました  
「どうぞ、・まだ犯してください・・・」

深夜一時いつもの淫乱者のおじさんに抱かれに来ました・・・

おじさんは私の巨乳とまん毛とムチムチま〇こを見て興奮しています  
この頃は深夜に連絡がきて抱かれて来いと命令されています

また今晩も洗つていないおじさんのチ〇ボをしゃぶつてザーメンを飲んだ後

まん毛に頭をしつめられてま〇こを舐められます

これから二時間くらいはま〇こもケツの穴もおじさんの極太チ〇ボで犯されまくります  
今夜もザーメンまみれで部屋に帰ります・・・

どうどう私の部屋で浮浪者のおじさんと  
セックスするようになりました・・・  
この頃は学校から帰ってくるとおじさんが尋ねてきて  
「晩中抱かれるようになりました・・・」  
「ここに子の手を根本まで  
はめられて痴女様に  
ザーメン中出しされています  
おじさんのチ○ポは太くて  
硬くて凄いです・・・」



今日も学校帰りにお父様の滞納した家賃を払いに来ました・・・  
私はドアの前に立ち大家さんの目の前でミニスカ制服を捲くりあげ  
おま○こを丸見えにしました・・・  
もちろん家賃代わりに私のま○こで大家さんのザーメンの相手をします  
大家さんは私のムチムチま○こが大好きです

この大家さんとはもう何度もおま○こしています・・・





玄関で大家さんにま〇こをベロンベロン舐めまわされ舌でかき回された後  
台所で極太チ〇ボをはめられました・・・  
マ〇コもケツの穴も大家さんのチ〇ボに  
何十分もヌップヌップ犯されました

思う存分はめまくった後

大家さんは思いつきりわたしのマン〇とケツの穴に  
ザーメンをドッピュドッピュ 激しい勢いでぶっぱなしました  
今回は中出しが6発なので6日分の家賃です  
今日の中出しも強烈でした・・・

クラスメートの男子とセックスした帰り  
夜道でナンパされて来いと命令されました···

私はミニスカのまろこに下着を食い込ませ

乳首の起つた巨乳で酔っ払いのおじさんの前に  
いやらしいポーズで立つてナンパされました···

酔っ払いのおじさんは私を居酒屋の個室に連れ込むと  
ムチムチのマン〇とおっぱいにむしやぶりつきました



乳首をチュバチュバ  
吸われ舐めまくられ  
マン〇も揉まれまくりました  
私はナンパされたら  
セックスしろとお父様から  
命令されています···



単身赴任で女は久しぶりというおじさんは  
ぶつといチ○ボを私のムチムチま○こにはめまくりました  
おっぱいを揉まれながら3回も中だしされました・・  
もう私のま○こはおじさんのザーメンでいっぱいです  
この後もおじさんのアパートでSEXです  
たつぱりはめられます・・  
毎日おま○こはザーメンでヌルンヌルンです

学校帰り公園を歩いている時  
お父様から近くを歩いていた浮浪者に  
口内発射されてこいと命令されました・・・  
トイレの裏でおじさんのぶつといチ○ボを  
ヌッポヌッポ フエラチオしました・・・  
私が舌でチ○ボの先を舐めまわすとあつという間に  
ザーメンをドッピュドッピュ発射されました・・・  
口いっぱいに溜まった凄い量のヌルヌルザーメンを  
亀頭をレロンレロン舐めまわしながら  
ヌチュヌチュ 飲みまくりました・・・

大家さんの命令でおいっこの大学生さんとセックスしました・・・  
就職先が決まったというのでそのお祝いです  
この人は以前から私に気があつたみたいでスクール水着を着た私のまことケツの穴  
自分のビンビンチ〇ボをぶちこんでザーメンを発射しまくりたかったそうです  
廐屋に着くなりチ〇ボをしやぶらされ口内発射されました  
ピュルピュル発射されて口いっぱいになつたヌルヌルザーメンは精飲しました

ヌッポヌッポフェラの後は

ビンビンのチ〇ボを根本までヌッボリはめまくられました

この人は本当に私の事が好きみたいで

私の名前を呼びながら何度も

ザーメンを発射していました

私も何故かいつもより激しく

ケツを振つてはめまくられ

ていました・・・

ナンパされたおじさんには私の連絡先を渡してあります  
もちろん呼び出されたらチ〇ボをしゃぶりに行きます  
今日も少し前にナンパされたおじさんに呼び出され  
ヌッポヌッポ頭をゆっくり動かしてフェラチオしました···

このごろは毎朝このおじさんの  
ザーメンを飲まされています  
このおじさんは会社に行く前に  
ミニスカ制服を着た

私はドッピュドッピュ口内発射して  
ヌルヌルザーメンを精飲させるのが  
好きみたいです···  
最近はおじさんが来る前からすぐにチ〇ボをぶつこんで頂けるように口を開けて待っています···  
おじさんはそんな私を見ていきなりチ〇ボをぶちこんで射精します···  
亀頭を舌でレロンレロン舐めまわしながら  
今日も3回もヌルヌルザーメンをヌチュヌチュ精飲しました



学校帰りノーパンのおま○ことアナル丸見えの  
ケツむき出しでこの前と同じ浮浪者のおじさんの  
チ○ボをしやぶりに来ました・・・  
私の口の中でおじさんのチ○ボの先を  
レロンレロン舐め回して  
ヌッポヌッポしやぶり

シッコシッコ手で激しくしごくと  
あつという間にザーメンを発射されました  
チ○ボの先から熱いザーメンがドツピュドツピュ  
私の口の中に流れ込んできます・・・  
おじさんはいつもザーメンが溜まっているので  
口の中はヌルヌルの濃い精子でいっぱいです

私はチ○ボをくわえたままクツチユクツチユザーメンを嗜みながら  
亀頭を舌で舐め回しヌルンヌルンの精子を飲みます・・・  
この頃はこの浮浪者のおじさんのザーメン飲んで来いとよく命令されます



公園でよく見かけるおじいさん

私のま○こを見たがっているというので見せに来ました・・・

ベンチに腰掛けているおじいさんに近付くと

いきなり股を開いてムチムチま○こをおじいさんの顔に突き出しま

今日はエロ下着をはいていたのでま○こにすごく食い込みます

おじいさんはま○毛のはみ出した私のむちむちま○こを

食い入るように見て興奮しています

このおじいさんはずっと以前から私のま○こが見たくて堪らなかつたそうです  
私は時々腰をクイックイットと突き出しておじいさんの顔のギリギリまで  
ま○こを近付けたりしました  
おじいさんが満足するまですとまん〇を見せました・・・



以前におま○こを見せたおじいさんが

どうしても私のおま○こを舐めたいというので  
今では生でま○こを舐められています・・・

学校帰りいつもこの人気の無いトイレ裏のベンチに誘わ  
裸にされてまん○を舐められています・・・

おじいさんは私が何度もイクまで

ま○ことおっぱいを凄い舌使いで舐めます

この頃はおじいさんが家に一晩  
泊まりに来て欲しいとお願いされています

もちろん泊まつたら一晩中

セックスすると思います

この後おじいさんのチンポしゃぶりります

最近はおじいさんのヌルヌルザーメ  
毎日飲むようになりました・・・

空き教室で隣のクラスの田中君のチ○ボをしゃぶりました・・・  
ヌツボヌツボしゃぶりながらチ○ボをシツコシツコしごくと凄い勢いでザーメンを発射されました  
ドツピュドツピュ発射されるザーメンは私の口の中にヌルンヌルン溜まっていきます  
私はビュルビュルと口内発射されながら亀頭を舐め回しザーメンを飲みました・・・



この頃は大家さんの命令で田中君のザーメンの処理もしています  
もちろん田中君とはセックスもしています・・・  
昨日は田中君の所に泊まつてぶつといチ○ボではめられまくりました  
まることアナルに何度もザーメンを膣出しされました  
田中君は大家さんの息子さんです・・・



綾波さん

「…はい…綾波です………はい…そうです……」

「…はい…トイレからの連絡……」

「…はい…本当にザーメン飲みます……」

「…はい…それではまん毛のはみ出した水着で行きますのでチ○ボをしごいてお待ちください……」

「…40分後……まん毛をはみ出しながらそのトイレにやつて来ると男の人はチ○ボをしごいて待つていました

「…綾波レイです……お待たせしました……私は変態SEX女です…ザーメン…飲みます……」

990-8673

あなたの子染しゃべります  
私は変態SEX女です……  
ザーメン飲みます  
お電話下さい  
綾波レイ

「…私の体……お好きなだけお使いください……」  
「あの……まん毛……もつとはみ出しましようか……?」

「……どうぞ……お好きなだけザーメン発射してください……」

まん毛をはみ出しながら私がしゃがみこんで口を開けるとその男の人はビンビンになったチ○ボをいきなり突っ込んできました  
口いっぱいに突っ込まれたチ○ボはぶつとすぎて根本までしゃぶれませんでした……こんなぶつといチ○ボは久しぶりです……  
亀頭を舌でチュッパチュッパフエラチオすると極太チ○ボがもつと硬くなりました……  
その人は大分ザーメンが溜まっていたみたいで私が激しくシコシコチ○ボをしごいて亀頭をペロペロ舐め回しだけでイッてしまいまし  
口内発射されている間もシツコシツコチ○ボをしごき続けピューピュー発射されるザーメンをヌルンヌルン飲みまくりました

「……おいしいです……もつとチ○ボ舐めさせてください……今夜の私はあなたの専用のザーメン飲み女です……」



ドピュッドピュッ・・・

ザーメンを飲みまくった後の強烈な中出し・・・  
ま〇この中にビュービューザーメンが注がれなが  
極太チ〇ボではめまくられました・・・

「・・チ〇ボぶつとくて気持ちいいです・・・」  
ま〇この中でザーメンを発射されながら

チ〇ボがビクンビクン脈打っているのが分かり  
もうま〇こはヌルンヌルンです・・・

「・・私は変態セックス女です・・・  
もしよろしければ・・この後・・

あなたのお部屋までまいります・・・」

ザーメンを中出しされながらささやきました

「ほんとに・・?」

「・・はい・・今度はあなたのお部屋で  
たつぶりザーメンまみれにしてください・・・」

ゴク・・・「それじゃ・・・」

はめられたままの姿 ま〇こと乳首丸出しで  
おっぱいをブルンブルン揺らしながら  
近所にあるその人のアパートにいきました  
途中で近所のおじさんに見られてしましました・

バタン・・・部屋に着いた途端

布団に押し倒されてチ〇ボをはめられました・  
「どうぞ・・たつぶりザーメン発射してください  
ま〇こもアナルもあなたのザーメンで  
一晩中ヌルンヌルンにしてください・・・」  
今夜も私のま〇こはザーメンまみれです・・・

「…あの…また私のマ〇コ…いかがですか…？」  
テントの前で巨乳とま〇こを丸出しにして声をかけました

「…レ…レイちゃん…い…いらっしゃい…」

おじさんがチ〇ボをビンビンに勃起させて言いました  
お父様の命令でいつもの浮浪者のおじさんとセックスしました…



おじさんのテントでセックスするのはこれで3度目です

おじさんはヌップヌップとテントの中で私のま〇こに

極太チ〇ボをゆっくりと根本まではめまくり

ドッピュドッピュとザーメンを何度も発射しまくりました

私のま〇この中はおじさんのザーメンでいっぱいです…

今日も一日中おじさんにはめられるので帰る頃にはいつも

顔も口も巨乳もま〇こもアナルも

体中おじさんのザーメンまみれになります…

あの日セックスト以来どうしてもまた私とはめたがっているというので  
学校帰り大家さんの命令でおいつこの大学生さんのアパートに来ました・・・

大学生さんは私が来るのを知つて息を切らしてチ○ボをビンビンにして帰ってきました

「お帰りなさい・・・」

私は大学生さんが好きなスクール水着を着てケツの穴とま〇こを剥き出しにして玄関で待つていました

「どうぞ・・・また思いつきりはめてください・・・」

大学生さんは待ちきれないよう急いでズボンを脱ぐとぶつといチ○ボを私のケツの穴にいきなりぶち込みました・・・

「あっ・・はう・・・」



久しぶりの大学生さんのぶつといチ○ボが私のケツの穴に根本まで入りました  
ビンビンのチ○ボが脈打っているのが分かります・・・  
大学生さんはうつとりしながらそのまま何分もヌップリヌップリ私のケツの穴を味わっていました・・・

玄関でゆっくりナルを楽しんだ後  
部屋に入るなりベッドに押し倒され  
今度は凄く激しくケツの穴に  
チ○ボをはじめられました・・・

ベッドをギシギシいわせ

ヌッポヌッポナルにチ○ボが  
根本まで何度もはじめられます・・・

あの日よりも更に激しい  
大学生さんのもの凄い腰使い・・・

「うう・・レイツ・・レイツ・・」

私の名前を呼びながら  
私のケツの穴にチ○ボをヌッポヌッポ  
はめまくる大学生さん・・・  
本当に私の事が好きで  
はめたくて堪らなかつたようです・・・

「うあっ・・」

大学生さんのうめきとともに

私のケツの穴にぶつといチ○ボから

熱いザーメンが

ビュービュー発射されました・・・

そうどう精子が溜まっていたらしく  
しばらくザーメンが発射されているの

わかりました・・・

「はあはあ・・レイ・・・好きだ・・・  
私のケツの穴にザーメンを発射しなが  
大学生さんがつぶやきました・・・

今夜の私は大学生さんの女です・・・  
マ○コもアナルも何発ザーメンを  
発射しようが大学生さんの自由です・  
大学生さんが満足するまで

何発でもはじめられます

今夜もヌルヌルザーメン  
いっぱい飲みます・・・



あなたのザーメン射精  
お好きなんだ  
ます。お好きなんだ  
射精して下さい。私の  
まご御自由にお任せ下さい  
お望みでしたらあなたの  
お部屋までまいります  
緋沢レイ